

# UW新聞

発行

北海道函館水産高校 「北くに2016」

小林 公汰・木村 美咲・古澤 愛実

## 有名な「Z旗」

この新聞は、船関係者の間で使われる「国際信号旗」に関する内容を記事にしたもので、信号旗の中でも、「貴船の安全航海を祈る」という意味を表す「UW」旗と、それに関連する旗に焦点を絞ってみた。

我が国における国際信号旗で最も有名な旗は、一九〇五年、対馬沖で日本とロシアの軍艦が戦った日本海海戦における、帝国海軍連合艦隊旗艦「三笠」のマストに掲げられた「Z」旗だろう。この海戦における「Z」旗の意味は、「皇国の興廃此の一戦にあり、各員一層奮励努力せよ」という意味で、Zはアルファベットの最後の文字で、「Zの後はない。背水の陣で戦え」という意味らしい。



国際信号旗「Z」

Z旗の国際信号旗としての本来の意味は、「本船は曳き船を必要としている」。

## UW旗の活用

私たちは、この新聞を通して、「UW」旗の意味を知ってもらうことはもちろん、

「UW」旗を活用した街興しを知ってもらおうと思っている。

現在取り組んでいる活動は、

- 海技教育機構(旧航海訓練所)の練習船や他県の水産高校の実習船が函館に入港した時に、UWを描き入れた「入港記念パネル」を贈呈する活動。
- 「UW」旗をモチーフにしたチョコやハンカチ、掲揚マストを売り込むビジネスマン活動。
- 「UW」旗をかたどったパンを中心にしたランチパックの開発。

※これらの活動は2面に掲載

## UW旗

この新聞で取り上げる「UW」旗は、「U」旗と「W」旗の2枚を組み合わせて用いる信号旗で、船乗りの間では…、「貴船の安全航海を祈る」という意味を表し、出航する船に向かって、見送る船や人が掲げる旗である。



体験乗船出港で掲げられたUW

## UW1旗

「UW」旗に数字の「1」を表す旗を組み合わせると「UW1」旗といって、見送られた船が見送ってくれた側に対して掲げる旗になる。その意味は…、「お見送りありがとう。皆様の安全航海もお祈りいたします」というような意味になる。



UW1を掲げる銀河丸(H25.4 函館)

## 函館水産高校にはためく「UW」旗

函館水産高校の前庭にある旗竿には、「UW」旗が掲げられる。この旗は一年中揚げっぱなしではなく、函館水産高校の本科生及び専攻科生が実習船に乗船している間のみ、ずーっと揚がっているのだ。

もちろん、この旗は、乗船している本科生、専攻科生の航海の無事を祈る旗である。近所のおばさん達は、「(何の旗なんだろう?)」と不思議に思っ、学校へ尋ねにいらっしやる方もいる。旗の意味がわかって、感動して帰るみたいだ。



学校前庭に揚がるUW旗

## ハワイ方面実習見送りでも

函館水産高校の乗船学科の二年生は、正月を終えたとすぐ、二ヶ月間、ハワイ方面にマグロ延縄実習のため出航する。この出航見送りの時も、「UW」旗を掲げて見送る。生徒会が、姉妹船が「UW」旗を掲げて安全航海を祈る。「UW」旗を初めて見る実習生の家族は、その意味を知って感激するのが常だ。



姉妹船が掲げるUW



実習船が掲げるUW1

## 今、函館でなぜUW旗か？

函館は北洋漁業と青函連絡船、イカ漁で栄えた街であるが、現在はイカ漁を残すのみとなって、街から「海」の文化が「海」の文化が消えて、元気を失っているように見える。

今年、北海道新幹線が営業を開始して、街は何となく浮かれているが、水産高校の生徒としては、「海」の文化を感じないことにとてきさびしい気持ちになる。

函館港は、函館出身のメカバンド「GLAY」の凱旋ライブを開催した人工島「緑の島」で狭くなり、将来、



大型船出入港のネックになると思う。

さらに、国際海峡である津軽海峡を見れば、アメリカからの高速コンテナ船が函館を素通りで韓国釜山へ走り去ってしまう。

船が入りにくい港になり、荷役インフラ整備がない函館港は、ほんとうにさびしい港になっている。

## UWの出番

函館水産高校は、このような函館に「海」の文化を少しでも復活させようと、平成二十四年八月に函館港に入港してきた練習船「大成丸」から、入港記念パネルの贈呈、出港時の「UW」旗掲揚を行うようになった。UWによる「おも



「銀河丸」入港記念パネル (H25.10.15)

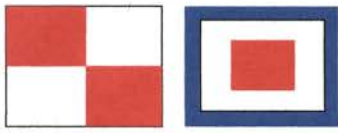
てなし」活動が始まった。

この間、日本丸船長・機関長・事務長さんの三役が函館水産高校を訪問して、ダイヤモンドヘッド沖を帆走する日本丸の写真パネルを頂戴したりしたという。写真は学校の廊下に掲示されている。誰もが見る事ができる。

ハワイ方面の実習航海見送り風景







# UWビジネスで街興し

## 「お幸せに!!」は「UW」掲揚 二人の初共同作業は「UW1」掲揚

### 結婚式

結婚式の披露宴の定番といえ、新郎新婦の門出を祝う「友人代表挨拶」であり、新郎新婦の初めての共同作業は「ケーキ入刀」である。ここに、友人代表が門出を祝って「UW」旗を掲げ、それに応えて新郎新婦が「UW1」旗を掲げるメニューを加える。言葉以上に「旗」がお互いの気持ちを代弁してくれる。

引出物にも「UW1」  
参加者への引出物に新郎新婦の気持ちを代弁する「UW1」を染め抜いたハンカチを採用してもらおう。

## 店

「いらっしやいませ」はUW2

船のマストのミニチュアをお店に置いて、お客様がお店に入ってきた時に、「歓迎」を表す「UW2」旗を掲げる。

お客様のほとんどは、UW2の意味がわからないので、尋ねてきたとき解説してあげる。お客様と会話をするきっかけにもなるし、船の旗文化もわかっていただけるので、一石二鳥である。



「いらっしやいませ」を表すUW2旗



「お気を付けて」を表すUW旗

お客様がお店を出るときには、船のマストに、「お気を付けて」を表す「UW」旗を掲げる。(エッ、また旗?)と思うにちがいない。

「UW2」で出迎え、「UW」でお見送り。港町ならではの趣向でもてなしをすることが、このミニチュアマストである。

「お気を付けて」はUW

## 旅立ちの季節にUW

3月は別れの季節。就職・進学のために遠くへ旅立つ季節。旅立つ人に「UW」のプレゼント。「UWチョコレート」「UWハンカチ」「UWクッキー」などが考えられます。

私たちは、旅立つ人が旅の途中で食べてほしい「UWランチパック」を試作してみました。U旗とW旗の赤はイチゴジャムで、W旗の青はブルーベリージャムで食パンに彩色しました。おかずには、将来、その道の勝利者(ウィナー)になるという縁起をかついで、響きが「ウィナー」に似ている「ウイナー」を中心に添えてみました。



UWランチパック

UW、UW1はジブリ映画「コクリコ坂」で大切なアイテムだったこともあり、若い人たちの間で「UW関連商品」はヒットする素地があります。

先生は、今回、横浜を歩いてみて、「横浜は本校が考えているようなUW関連の活動や商品化がまだなされていないので、函館発祥のUW活動になる」と言ってくれました。UWを通して函館から日本全国へ海の旗文化が浸透していくような、そんな希望が見える先生のお話でした。



コクリコ坂の説明板(港が見える丘公園)



港が見える丘公園に掲がるUW旗(横浜)

## 横浜UW事情



本校の2年生が大阪・東京方面に修学旅行へ行つたので、先生に頼んで、横浜のUWに関する情報を仕入れてもらいました。

先生は、「前回、4年前に大さん橋ふ頭に行った時、ふ頭の先端にUW旗が揚がっていたくらいだったが、今回は、ホテルの中、お土産屋さん、港の見える丘公園にUWが揚がっていた」と教えてくれました。

先生は、UWが横浜のあちこちで掲げられるようになった経緯を大さん橋ふ頭の中にあるお土産さんの店員さんに尋ねたところ、やはり、ジブリ映画「コクリコ坂」がきっかけだったということでした。

このお土産さんでも、U旗、W旗を単品で購入する人に混じって、UW旗で購入する人が増えているとのことだそうです。



横浜港大さん橋ふ頭設置パネルの画面から



横浜港近くのホテルに掲がっていたUW旗

## 編集後記

●私はヨット部に在籍していて、FJ級の選手です。ヨットレースにおけるスタートは旗で行われます。もちろん号砲やホーンの音でも行うのですが、基本は旗です。そういう意味でも、旗に対して親近感があります。

●今回、「UW」旗をモチーフにしたビジネスプラン作成に当たり、旗の役目は、スタート信号としての役目だけでなく、送る側、送られる側の気持ちを伝えることができることに大変驚き、感動しました。

●大学の練習船や他界の水産高校の船が函館に入った時、函館水産高校の先輩方が「UW」旗の掲揚をやったことを知り、この活動は引き継いでいきたいと思いました。

●今年も銀河丸や大成丸が函館に寄港しました。出港が授業中だったこともあり、先生がUWを揚げに行きました。「UW」旗が揚がり、船のマストに「UW1」旗が揚がるのを、自分も見たいかと思っています。

●私たちは、先輩方の「UW」旗掲揚活動をビジネスプランという新しい活動に発展できたことをうれしく思います。プラン自体は日本政策金融公庫主催の「第4回 高校生ビジネスプラン・グランプリ」に応募でき

ました、UWランチパックは、鎌倉女子大学主催の「第5回 お弁当甲子園」に応募でき、UWを少しでもわかつていただけたかと思っています。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。

●私たちは、来年3月で卒業です。函館市内でUWのおもてなしが展開される日がくるまで、母校と一緒に、今後とも活動をしていきたい。少なくとも、練習船が函館を出港する時、UWを掲げる活動に参加していきたいと思っています。UW活動に参加できて、学校生活が充実しました。